

特別番組

「東京パラ・ホストタウン交流が繋ぐ絆 ～トルコ共和国×守山市～」を放映します

本市は、2021年東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で、トルコ共和国の「ゴールボール」と「視覚障害者柔道」種目のホストタウンとして登録され、文化・スポーツ交流を通じた「共生社会の実現」を目指しています。その取り組みを特別番組で放映します。

放送局 びわ湖放送株式会社

放送日 2月20日(土)午後6時15分～6時30分

※再放送2月21日(日)午後6時15分～6時30分



国際・国民スポーツ大会室

☎(582)1167 ☎(582)0539

地域総合センター「人権まつり」

時 3月7日(日)午後1時30分～3時30分

所 地域総合センター 遊戯室

因 オープニングイベント
和太鼓ほたる団の演奏

講演 演題 「ジェンダー・セクシュアリティを巡る人権課題」

講 仲岡 しゅんさん(うるわ総合法律事務所弁護士、関西大学客員教授、大阪市立大学非常勤講師)

定 先着60人

料 無料

他 事前申込不要。当日は必ずマスクを着用し、検温、手指の消毒にご協力ください。咳やくしゃみ、喉の痛みなどの体調不良の場合は、当日の参加を控えてください。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止する場合があります。

場 地域総合センター

☎・☎(585)4822 ☎(585)5254



いつだって好奇心
手を伸ばせば
そこに本

子どもの読書活動

守山市では子ども読書活動推進計画(第3次)を策定し、子どもたちの読書活動を推進しています。

☎社会教育課 ☎・☎(582)1142 ☎(581)2733

質問 守山の子どもたちは、どれくらい本を読んでいるの？

答 「読書活動推進計画」で実施した調査の結果をみましょう

1ヵ月に読んだ書籍の平均冊数(単位：冊)

	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年
小学4～6年生	9.3	8.5	8.6	9.9
中学生	3.6	3.9	3.8	3.6

1ヵ月に1冊以上本を読んだ割合(単位：%)

	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年
小学4～6年生	96.0	97.5	96.7	94.7
中学生	89.8	88.0	89.1	89.3

※いずれも11月に行った調査結果

市では「守山市子ども読書活動推進計画」に基づき、毎年5月と11月に読書量調査を行っています。表を見ると、小学生は1ヵ月に8～10冊、中学生は3～4冊の本を読んでいます。これは県全体の平均読書冊数よりも高い数値です。

市立小中学校では、コロナ禍のなかでも、朝読書や読書週間の取り組みなど、子どもたちが普段から本に触れられるよう工夫した取り組みが行われています。

読書活動は、子どもたちにとって、言葉を学び、表現力や感性を養い、思いやりのある優しい心を育みます。また、ものの見方や考え方を深める重要な活動でもあります。家庭でも本に触れる機会を増やすことが重要です。感染予防のために自宅にいる時間が長くなっていることを機に、ぜひ家庭でも読書に取り組んでください。